

地区研修・協議2021 分科会

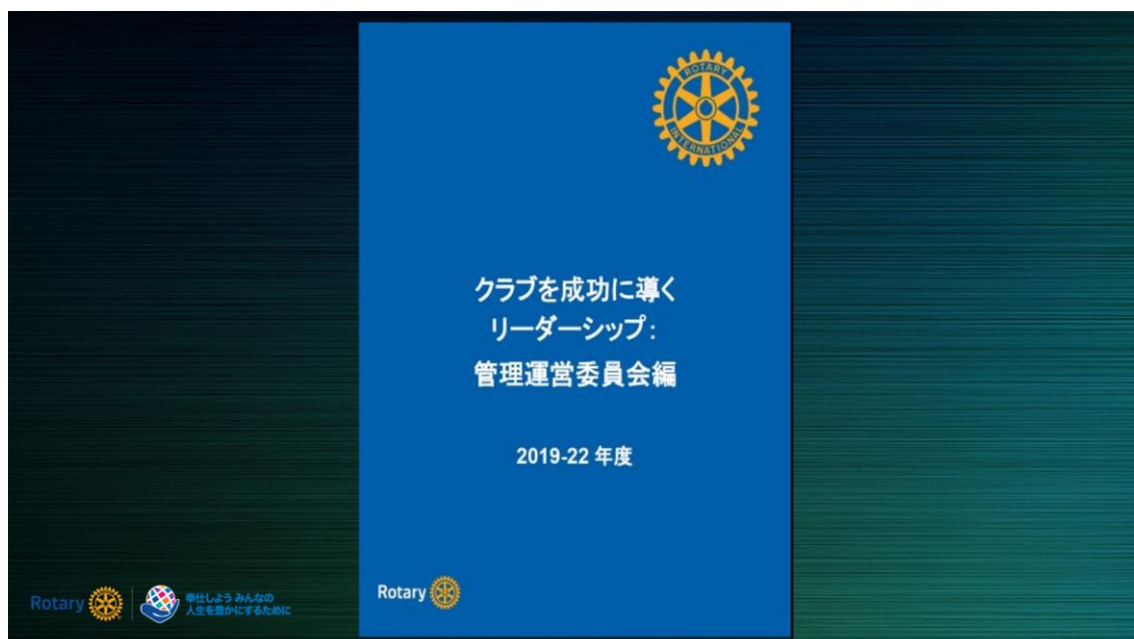
クラブ管理運営部門

2021-22年度
地区クラブ管理運営委員会

委員長 大隈秀仁（相模原ニューシティRC）



こんにちは。クラブ管理運営部門のオンライン研修を受講いただきありがとうございます。私は、次年度地区クラブ管理運営委員会委員長を務めさせていただきます、相模原ニューシティロータリークラブの大隈秀仁と申します。よろしくお願いいたします。さて、次年度クラブ管理運営委員長を初めて務められる方、これまで何度か務められた方と様々だと思いますが、これからクラブ管理運営委員会の役割について一緒に勉強して行きたいと思いますので、最後までよろしくお願いいたします。



すでに My ROTARY のラーニングセンターで「クラブ管理運営委員会の基本」の E ラ

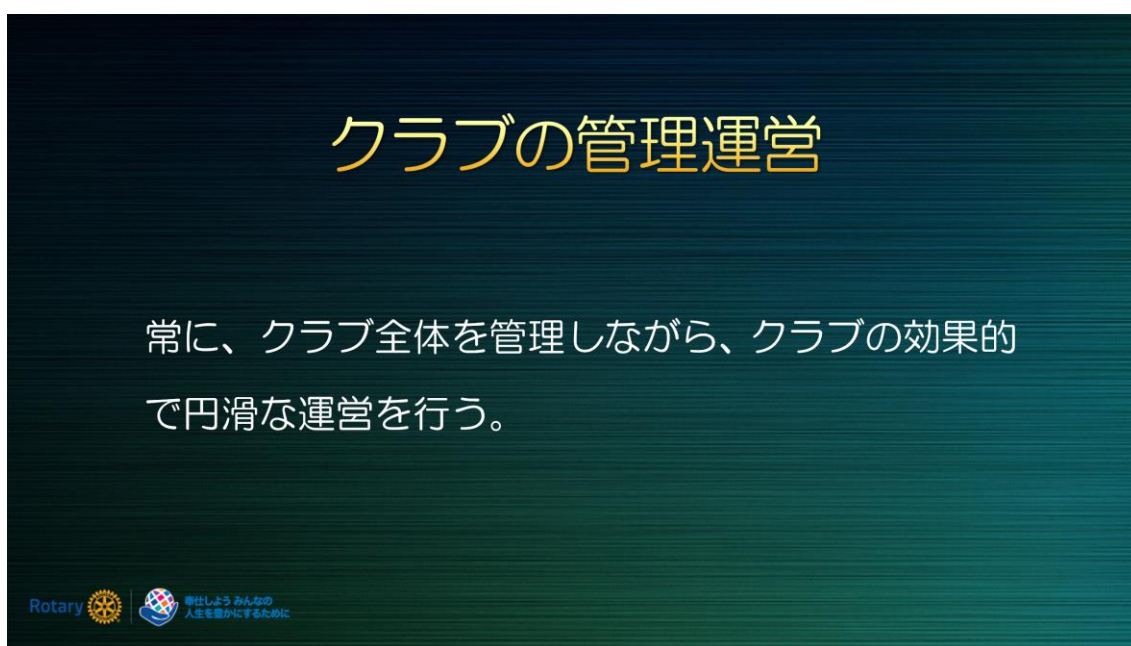
ーニングを受講された方はクラブ管理運営委員会の役割と責務がお分かりになっていると思いますが、「クラブを成功に導くリーダーシップ：管理運営委員会編」にはEラーニングと同じ内容が記載されていますので、印刷して時々読み返していただければ、委員長の責務と役割に迷った時の参考になると思います。

「クラブを成功に導くリーダーシップ：管理運営委員会編 2019-22 年度版」は My ROTARY から入手できます。

<https://my.rotary.org/ja/club-committee>

これから E ラーニングを受講される方も印刷して読み比べていただけると内容が理解し易いと思います。

これからご説明させていただく私の資料には、E ラーニングに掲載されている内容が多少含まれていますが、掲載されていない情報等もご紹介して行きたいと思います。



まず、クラブの管理運営とは？

常に、クラブ全体を管理しながら、クラブの効果的で円滑な運営を行う事です。クラブ幹事や全委員会に協力しながら円滑な運営が行えるように援助するのがクラブ管理運営委員会の役割です。

もし、クラブの運営が円滑に行われていなければ、楽しい例会や効果的な奉仕活動はできないでしょうし、会員の増強どころか維持も難しいのではないのでしょうか。

2019年規定審議会で大幅な改定

- 2019年規定審議会に於いてRI 定款・細則及び標準ロータリークラブ定款が大幅に改定
- クラブ細則を抜本的に改正して『新しい形のクラブ運営』
- 柔軟なクラブ運営を行う事が効果的で円滑な管理運営に繋がる

柔軟性を取り入れたクラブ運営!



2019年規定審議会に於いてRI定款・細則及び標準ロータリークラブ定款が大幅に改定されました。これを機会にクラブ細則を見直し、抜本的に改正して、新しい形のクラブの管理運営を行うことが求められています。これまで行って来た管理運営に捉われず、柔軟性を取り入れたクラブ運営を行う事が重要であり、それが革新へと繋がります。今、まさに新型コロナウイルス感染症の影響で、クラブは大変な状況におかれています。こんな時(WITH コロナ時代)だからこそ、クラブ管理運営委員会が中心となって、柔軟性を取り入れたクラブ運営を実践するときです。

時間がある時で結構ですので、My ROTARYにある「クラブ運営の柔軟性」ページ。ラーニングセンターのコース「クラブ運営に柔軟性と革新性を取り入れる」、元気なクラブづくりのために：クラブ・リーダーシップ・プランをご参照いただければ参考になると思います。

次のスライドから、当地区内のクラブの現状をご紹介します。

例会の開催状況

● 2021年2月末時点の地区内クラブの例会開催状況

休会中：約75%

リモートを活用して例会を開催中：約25%



昨年の2月末頃から新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、例会を休会するクラブが増え続けました。いつか収まるだろうと考えて休会を続けたクラブ、いつまで続くかわからないのでリモートを活用して例会を開催しようと呼応を始めるクラブと様々でした。その後、新型コロナウイルスの感染は増減を続け、今では新型コロナウイルスの変異株が拡大している状況です。そこで、昨年の3月から1年経過した今、地区内クラブの例会開催状況はどのようになっているかを、今年度地区クラブ管理運営委員会で調査しましたので結果をご紹介します。

2021年2月末時点(緊急事態宣言発令中)における例会開催状況は、休会中が約75%、リモートを活用して例会を開催しているクラブが約25%でした。

75%ものクラブが休会している状況には驚きましたが、当然、休会しているクラブには様々な理由がありました。

次のスライドでリモート例会を開催できない理由をご紹介します。

リモート例会を開催できない理由

- ① リモートができる環境が整っていない。
- ② IT機器を操作できない会員、ネット環境が整っていない会員がいる。
- ③ リモート例会に反対する会員がいる。
- ④ 例会は対面で開催すべきである。
- ⑤ リモートはコミュニケーションが取りづらいため、例会として開催するのは疑問がある。



休会中のクラブがリモート例会を開催できない代表的な理由としては以上の通りですが、①と②に関しては、パソコン・タブレット・スマートフォンを持っていない会員に対する対策として、クラブでタブレットを購入して貸し出しすることを検討しているクラブもありました。

例会休会中の会員維持

- ① 現況の週報を作成してメールとFAXで会員に流している
- ② 会費の値下げ
- ③ Facebookを利用したニコニコ、LINEを利用したコミュニケーション、必要に応じて、メール、FAX、郵便物等で情報を共有している。
- ④ 会員の誕生日、記念日のプレゼントを自宅へ配布
- ⑤ 毎月の例会案内で会長幹事のメッセージを掲載。



休会中のクラブが会員を維持する対策として取り組みをしている内容は色々ありましたが、参考までに代表的な対策を1部抜粋しました。

会員の増強どころか会員の維持もままならない現状において、クラブでは模索しながら色々な取り組みを実施しているようでした。

例会の休会が続けば

- 会員の維持はこれまで以上に厳しくなる
- 少しでも会員同士が交流できる環境を創出
- リモートの活用はクラブの判断

クラブ管理運営委員会が 中心

Rotary 専らしよる みんなの 人生を豊かにするために

現時点（4月12日）においては、新型コロナウイルス変異株の流行によって、東京都がまん延防止等重点措置を実施し、神奈川県でもまもなく実施に踏み切ろうとしている状況です。このような状況が続けば、また例会を休会するクラブが多くなるのではないのでしょうか。例会の休会が続けば会員同士のコミュニケーションが途絶え、会員の維持も更に厳しくなってくると誰もが懸念していることだと思います。

このような状況下においては、少しでも会員同士が会話できる環境を作ることが極めて重要です。但し、リモートの活用については、クラブ会員全員で協議して決めていくことが大切です。この中心的役割を担っているのが**クラブ管理運営委員会**であることもお分かりいただいていると思いますので、長期的な視点でクラブ運営を行っていただければと思います。

My ROTARY にオンライン例会に関する情報がありますので参考になさってください。

<https://my.rotary.org/ja/learning-reference/learn-topic/engaging-online-meetings-person-venue-virtual>

すでにリモートを活用した例会を開催しているクラブにおかれましては、リモート例会を更に柔軟で楽しい例会にできないかと検討されていると思いますし、リモートを活用した親睦活動等も検討されていると思います。

My ROTARY には様々なリソースが入っていますので、発想のヒントとして My ROTARY を是非ご活用ください。

地区クラブ管理運営委員会の役割

クラブのために地区はある



「最後に」

これまで、クラブ管理運営委員会の役割についてお話をして参りましたが、次年度地区クラブ管理運営委員会としましては、「クラブのために地区はある」をコンセプトに掲げて、各クラブが抱える悩みや疑問、困ったことを一緒に解決していくパートナーを目指して活動して参ります。

つきましては、困っていることや疑問等を遠慮なくお問い合わせください。

例えば、

- リモート例会を開催したいけどリモートに詳しい会員がいないからできない。
- マイロータリーの使い方がよくわからない。
- 細則を変更したいけどどのように考えれば良いかわからない。etc.

どんな事でも構いません。よろず相談窓口のようなイメージで地区をお気軽にご活用ください。

また、次年度地区クラブ管理運営委員会では、クラブ運営活性化のヒントとして、バックキャストイング手法を使った「フューチャービジョン会議」をクラブにご紹介できるように計画しています。

フューチャービジョン会議

“バックキャストイング（理想的な未来の姿から逆算し、現在取り組むべき施策を考える思考法）を使い「7つの重点分野」で目標となる未来を定めた上で、そこを起点に現在を振り返り、何をすべきか考えることで、より魅力あるクラブ運営のあり方を検討。”

・・・ご期待ください。・・・

最後に、今年度クラブ管理運営委員会にクラブから問い合わせのあった「リモート例会に関する Q&A」をご紹介します。終わりにしたいと思います。

Q&A をご覧いただければ、「こんな質問があって、こんな回答をしているんだ」ということがお分かりいただけると思いますので、是非、参考になさってください。

最後までお読みいただきありがとうございました。

大変な WITH コロナ時代ではありますが、貴クラブの益々のご発展を心から祈念いたしております。

リモート例会に関する Q&A

【質問】

リモート例会を検討していますが、機材が無い、知識が無い会員に参加してもらう方法を模索しています。他クラブではどのように対処していますか？

【回答】

機材が無い会員にはクラブでタブレットを購入して貸し出すといった方法で検討しているクラブがあるようです。

知識が無い会員に対する対応として、他クラブの情報を下記に記載いたします。

1. リモートの知識がない会員には、事前に電話等でレクチャーしておき、例会当日もサポート担当を決めておいてタイムリーにサポートしている。
2. リモート操作マニュアルを作成して会員に配布した。
3. それでもわからない方には、個別にサポートする。
4. 知識がある会員と知識のない会員と一緒に参加する。

【質問】

リモート例会を開催していますが、Zoom の無料プランを使っていますので40分という制限があります。Zoom 例会中は食事をしませんので食事の時間を省略し、点鐘、会長の時間、幹事報告、委員会報告、慶祝などのプログラムにしています。リモート可能な卓話者であれば Zoom で卓話を企画したいと考えています。他クラブでのリモート例会のプログラムについて情報があればご提供ください。

【回答】

他クラブのリモート例会におけるプログラムは、通常例会と同様のスタイルが多いようです。工夫を凝らした例を下記に記載いたします。

1. 点鐘は移動用の鐘を鳴らしている。
2. ロータリーソングは共有画面で動画を流して斉唱している。
3. スマイルはチャットに書き込んでもらって、それを読み上げている。集金はいずれ集合した時か、PayPay で支払ってもらっている。

4. スマイルは事前に LINE や FAX で送ってもらい、支払いは年間一括払いで振り込んでもらっている。
5. 会員同士の親睦を図るために、例会閉会後はリモートをすぐには切らずしばらくの間繋いだままにして、自由に話をしてもらっている。
6. 理事会もリモートで行っている。
7. Zoom の無料契約は時間制限があり、余裕のある例会や理事会を開催できないため有料で契約している。
8. My Rotary のロータリーグローバルリワードで Zoom を契約すれば 20%引き 1,760 円/月で契約できる。

卓話の内容は様々なようですので、下記に他クラブの例を記載します。

1. 外部卓話者をお招きする事が難しいため、会員によるスピーチの実施
2. クラブ協議会・クラブフォーラムの機会を多くした
3. 研修委員会による研修的内容の卓話の実施
4. 出席した会員全員の近況報告
5. リモートで参加できる外部卓話者に卓話をお願いしている。

(上記情報は、クラブ活動状況アンケート調査結果より一部抜粋)

【質問】

リモート例会を検討しているのですが、直接会って食事や会話をするのが例会であって、リモートなんて例会ではない。と主張して出席しないと宣言している会員がおります。この会員を無視することはできず、リモート例会を開催したとしても欠席扱いには出来ないと考えています。他クラブでリモート例会に出席しないという会員を欠席扱いにしている例はありますか。

【回答】

リモートだから出席しないと表明する会員を欠席扱いにしているか？については、残念ながら他クラブの情報は現時点ではございませんが、ご参考までに出席規定について下記に記載いたします。

会員個人の例会の出席については、従来からクラブが決定できることとして、標準ロータリークラブ定款第 10 条第 5 節の『出席規定の免除』という規定があります。クラブ

理事会が、正当かつ十分な理由、条件、および状況によるものを承認することで、会員個人の出席規定を免除できるものです。従って、リモート例会には賛同できないといった会員の対処として、クラブ理事会で出席規定の免除に該当すると判断されれば欠席扱いにしなくても良いとなります。この件に関しましては、クラブで判断できることになっておりますので、貴クラブでご判断いただければと思います。

【質問】

当クラブでは現在、会長個人のアカウントを利用してオンライン（Zoom）例会を実施しておりますが、地区で行うオンラインのセミナーや会合では、ガバナー事務所の専用アカウントを利用されているのでしょうか。または各セミナーや会合の主催者（各委員長）のアカウントを利用されているのでしょうか？ もし、ガバナー事務所の専用アカウントを利用されている場合、アカウント料はどのような方法で支払われているのでしょうか？

【回答】

地区の Zoom アカウントはガバナー個人が契約しており、ガバナーが立替えて地区で精算しております。貴クラブもご承知の通り、Zoom は海外の企業が運営しているため、支払いは銀行振込みができず、クレジットカードまたは PayPal での支払いになります。クラブ口座での支払い方法についての情報は下記です。

Zoom の決済には VISA カードが使用できることはご承知のとおりですが、VISA デビットカードが便利です。デビットカードは年会費無料で、三井住友銀行、三菱 UFJ 銀行、りそな銀行等の都市銀行が取り扱ってしまして、その銀行にクラブ口座があれば VISA デビットカードが作れるようです。

デビットカードが作れない銀行の例は下記です。

他クラブではクラブ口座のある横浜銀行のバンクカード（年会費 1200 円）を作って Zoom の支払いを口座から引き落とすようにしたそうです。Zoom 決済だけのためにバンクカードを作ったのではなく、ロータリー財団の寄付金等も決済できるので作成したそうです。

いずれにしましても、貴クラブのクラブ口座がある銀行にご相談いただければと思います。

【質問】

対面で理事会が開催できない状況が続いていますが、年会費に関する重要な議題を電話だけで決定をしても良いのでしょうか？ 他クラブはどのように対応しているのでしょうか？

【回答】

「年会費に関する重要な議題など電話だけで決定をしても良いのでしょうか？」について。

新型コロナウイルスの流行下におけるクラブの会合につきましては、オンラインや電話により開催されます会合も、従来の対面式の会合と同等とみなされます。従いまして、クラブ理事会の開催方法につきましては、対面、オンライン、メール、電話等、クラブの裁量で決めていただけることになっています。但し、クラブ細則に開催方法についての定めがある場合には、その内容が優先されますので、細則に沿ってご判断いただく必要がございます。

「他クラブではどのように対応されているのでしょうか？」について、他クラブでの理事会開催方法を下記に記載いたします。

- ① 理事会用のメーリングリストを作成して、メールで議論及び審議まで行っている。
- ② 理事会用のグループ LINE を作成して、LINE 上で議論及び審議まで行っている。
- ③ オンラインシステムを活用して、完全オンライン又はハイブリットで開催している。